

◎このおしぼいに、しゅつえんしている人たち◎

こうちやう やまねこ あらいしろう
校長、山猫A●荒井志郎
せいと しんし つかもとじゆんや
生徒A、紳士A●塚本淳也

きやうし やまねこ おおのあけみ
教師、山猫B●大野朱美
せいと しんし こだまゆうだい
生徒B、紳士B●小玉雄大

じよしゆ りやうし わだゆうた
助手、獵師●和田裕太
いちねんせい りやうりちやう いじませい
一年生、料理長●伊島青

じやうえんだいほん つくだのりひこ
上演台本●佃典彦

げきさつ か はいゆう えんしゆつか げきだん きゆうゆうげきたいしゆさい にちじやう とつぴ ひにちじやう ま お ふじやうり とく
劇作家・俳優・演出家 劇団B 級 遊撃隊主宰。日常に突飛な非日常が巻き起こる不条理劇を得意と
し、新劇から児童劇まで幅広いジャンルを越えた作品を提供している。『KANKAN 男』で第四回読売
演劇大賞優秀作品賞。『ぬけがら』で第五十回岸田國士戯曲賞など受賞多数。

えんしゆつ にしざわえいじ
演出●西沢栄治

JAM SESSION 主宰。ギリシャ劇や歌舞伎などの古典を題材に、力強い舞台をつくる。日本演出者
協会「若手演出家コンクール2003」で最優秀賞受賞。主な演出作品として『天保十二年のシェイ
クスピア』『女の平和』『四谷怪談』『阿部定の犬』『十二人の怒れる男』ほか。

そうち ながた よしこ しょうめい よこはら ゆう おんがく そのだようこ おんきやう しまたけし いしやう なかむら ゆ き こ
装置●長田佳代子 照明●横原由祐 音楽●園田容子 音響●島猛 衣裳●仲村祐妃子
ふりつけ じんざい ぶたいかんとく あらまきひろみ ぶたいかんとくじよしゆ かわはらあつし かわちてつじろう
ステージング・振付●神在ひろみ 舞台監督●荒牧大道 舞台監督助手●桑原 淳、河内哲二郎
ぶたい かとうますみ やまもとしゆうたろう ながのあきひろ しょうめいそうさ これやすり え やまぐちひろし
舞台スタッフ●加藤祐未、山本秀太郎、永野誠優 照明操作●是安理恵、山口 洸
おんきやうそうさ せりざわゆう いしやう ば ば しょうこ うんそう しんにほんぶつりゆう ながやまさのり なかむらやすし
音響操作●芹澤悠 衣裳スタッフ●馬場晶子 運送●新日本物流（永山政典、中村 康）

じっしについで
◎実施日程

- 11月16日（水）福岡県 中間市立中間北中学校
- 11月17日（木）福岡県 久留米市立荘島小学校
- 11月18日（金）長崎県 東彼杵町立東彼杵中学校
- 11月21日（月）熊本県 甲佐町立甲佐小学校
- 11月22日（火）熊本県 南関町立南関第四小学校
- 11月24日（木）佐賀県 鹿島市立明倫小学校
- 11月25日（金）佐賀県 武雄市立若木小学校
- 11月28日（月）長崎県 佐世保市立潮見小学校
- 11月29日（火）熊本県 玉名市立鍋小学校



れいわ ねんど ぶんかげいじゆつ こどもいくせいすいしんじぎやう じゆんかいこうえんじぎやう
令和4年度 文化芸術による子供育成推進事業-巡回公演事業-

フランドン農学校の豚 ～注文の多いオマケ付き～

げんさく みやざわけんじ
原作 宮沢賢治

へいせい ねんどこうせいろうどうしやうしやくかいほしやうしんぎかいすいせんじどうふくしぶんかざい
平成30年度厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財



きかくせいさく ほうじんげきじやうそうぞう ざ こうえんじ
企画制作:NPO法人劇場創造ネットワーク(座:高円寺)



知っていますか?～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日
を世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とするこ
とにしました。日本では1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

「文化芸術による子供育成推進事業 - 巡回公演事業 -」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた
舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション
能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的
としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。
また、実演では、出来るだけ子供たちにも参加してもらいます。

どうして人間は食べられないのに 豚は食べられてしまうの？

●あらすじ

雪深いフランドン王国にある農業学校。

今日は校長先生も参加して、晩さん会が開かれます。

おいしそうな料理にみんなわくわく。

でも、「待って！」それを見ていた1年生が声を上げます。

だって、その料理に使われている「豚」は……。

1年生が観察しているのは、学校で育てている豚。

なんでも食べる食いしんぼうの豚。

生徒たちから「糞や水から、肉や脂肪をつくる不思議な力を持っている生きもの」

なんていわれて、豚はちょっと自慢気だ。

けれどある日、えさの中に自分と同じ短い毛が使われている歯磨楊枝をみつけた。

なんだか変だ……。

それから何べんもねたり起きたりするうちに、ずんずん太った豚は、

今度は畜産学の先生のふるまいに、首をかしげる。

身体をあちこち測られたり、特別のえさを食べさせてもらったり、

いままでとはちがう待遇だぞ、どうしてだろう？……。

そしてある日、フランドン王国の王さまから、

「食肉にする時には、その家畜の許可が必要だ」という法律が発令されて……。

このお芝居は、詩人・童話作家として知られる宮沢賢治さんが書いた、

『フランドン農学校の豚』と『注文の多い料理店』の二つのお話から来ています。

どちらも大正時代後期に書かれた「食べる」にこだわったお話です。

気分がいいといったって、結局豚の気分だから、
苹果のようにさくさくし、
青空のように光るわけでは
もちろんない。
これ灰色の気分である。
灰色にしてややつめたく、
透明なところの気分である。
さらばまことに
豚の心もちをわかるには、
豚になつてみるより致し方ない。

『フランドン農学校の豚』

豚肉料理の歌
作詞：佃典彦 作曲：園田容子

トンカツ チャーシュー 回鍋肉
豚しゃぶ トン汁 生姜焼
豚肩ロースはソテーや焼き肉
骨付き肉ならスペアリブ
煮込みするなら赤身のモモ肉
煮てよし 焼いてよし 揚げてよし
キャベツ 玉葱 ニンジン ピーマン一緒に炒めて相性もよし
ビタミンたっぷり身体によし 何と言っても味がよし♪

舞台写真：ヤンスウケ



座・高円寺は東京都杉並区の公立劇場です。劇団ではありません。
NPO法人劇場創造ネットワークは杉並区から指定管理を受けて劇場
を管理運営しています。演劇だけでなく、ダンス、音楽、落語、絵本
読み聞かせ、ワークショップ、カフェレストラン、演劇の学校である
「劇場創造アカデミー」、阿波おどりの練習など様々な活動で地域の
賑わいを創出しています。2009年オープン。

NPO法人劇場創造ネットワーク/座・高円寺 <https://za-koenji.jp/>
〒166-0002 東京都杉並区高円寺北2-1-2
TEL：03-3223-7500

◎このお芝居に、出演している人たち◎

校長、山猫A●荒井志郎 教師、山猫B●大野朱美 助手、猟師●和田裕太
生徒A、紳士A●塚本淳也 生徒B、紳士B●小玉雄大 一年生、料理長●伊島青

上演台本●佃典彦

劇作家・俳優・演出家 劇団B級遊撃隊主宰。日常に突飛な非日常が巻き起こる不条理劇を得意とし、新劇から児童劇まで幅広いジャンルを越えた作品を提供している。『KANKAN 男』で第四回読売演劇大賞優秀作品賞。『ぬけがら』で第五十回岸田國土戯曲賞など受賞多数。

演出●西沢栄治

JAM SESSION 主宰。ギリシャ劇や歌舞伎などの古典を題材に、力強い舞台をつくる。日本演出者協会「若手演出家コンクール 2003」で最優秀賞受賞。主な演出作品として『天保十二年のシェイクスピア』『女の平和』『四谷怪談』『阿部定の犬』『十二人の怒れる男』ほか。

装置●長田佳代子 照明●横原由祐 音楽●園田容子 音響●島猛 衣裳●仲村祐妃子
ステージング・振付●神在ひろみ 舞台監督●荒牧大道 舞台監督助手●桑原淳、河内哲二郎
舞台スタッフ●加藤祐未、山本秀太郎、永野誠優 照明操作●是安理恵、山口洸
音響操作●芹澤悠 衣裳スタッフ●馬場晶子 運送●新日本物流（永山政典、中村康）

◎実施日程

11月16日（水）福岡県 中間市立中間北中学校
11月17日（木）福岡県 久留米市立荘島小学校
11月18日（金）長崎県 東彼杵町立東彼杵中学校
11月21日（月）熊本県 甲佐町立甲佐小学校
11月22日（火）熊本県 南関町立南関第四小学校
11月24日（木）佐賀県 鹿島市立明倫小学校
11月25日（金）佐賀県 武雄市立若木小学校
11月28日（月）長崎県 佐世保市立潮見小学校
11月29日（火）熊本県 玉名市立鍋小学校



令和4年度 文化芸術による子供育成推進事業-巡回公演事業-

フランドン農学校の豚

～注文の多いオマケ付き～

原作 宮沢賢治

平成30年度厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財



企画制作：NPO法人劇場創造ネットワーク(座：高円寺)



知っていますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

「文化芸術による子供育成推進事業 - 巡回公演事業 - 」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、出来るだけ子供たちにも参加してもらいます。

どうして人間は食べられないのに 豚は食べられてしまうの？

●あらすじ

雪深いフランドン王国にある農業学校。
今日は校長先生も参加して、晩さん会が開かれます。
おいしそうな料理にみんなわくわく。
でも、「待って！」それを見ていた1年生が声を上げます。
だって、その料理に使われている「豚」は……。
1年生が観察しているのは、学校で育てている豚。
なんでも食べる食いしんぼうの豚。
生徒たちから「糞や水から、肉や脂肪をつくる不思議な力を持っている生きもの」
なんていわれて、豚はちょっと自慢気だ。
けれどある日、えさの中に自分と同じ短い毛が使われている歯磨楊枝をみつけた。
なんだか変だ……。
それから何べんもねたり起きたりするうちに、ずんずん太った豚は、
今度は畜産学の先生のふるまいに、首をかしげる。
身体をあちこち測られたり、特別のえさを食べさせてもらったり、
いままでとはちがう待遇だぞ、どうしてだろう？……。

そしてある日、フランドン王国の王さまから、
「食肉にする時には、その家畜の許可が必要だ」という法律が発令されて……。

このお芝居は、詩人・童話作家として知られる宮沢賢治さんが書いた、
『フランドン農学校の豚』と『注文の多い料理店』の二つのお話から出来ています。
どちらも大正時代後期に書かれた「食べる」にこだわったお話です。

気分がいいといったって、
結局豚の気分だから、
苹果のようにさくさくし、
青空のように光るわけでは
もちろんない。
これ灰色の気分である。
灰色にしてややつめたく、
透明なところの気分である。
さらばまことに
豚の心もちをわかるには、
豚になつてみるより致し方ない。

——『フランドン農学校の豚』

ふたにくりょうり うた
♪豚肉料理の歌
さくし つくだのりひこ さつきよく そのだようこ
作詞：佃典彦 作曲：園田容子

トンカツ チャーシュー 回鍋肉
豚しゃぶ トン汁 生姜焼
豚肩ロースはソテーや焼き肉
骨付き肉ならスペアリブ
煮込みするなら赤身のモモ肉
煮てよし 焼いてよし 揚げてよし
キャベツ 玉葱 ニンジン ピーマン一緒に炒めて相性もよし
ビタミンたっぷり身体によし 何と言っても味がよし♪



舞台写真：梁丞佑



座・高円寺は東京都杉並区の公立劇場です。劇団ではありません。
NPO 法人劇場創造ネットワークは杉並区から指定管理を受けて劇場を管理運営しています。演劇だけでなく、ダンス、音楽、落語、絵本読み聞かせ、ワークショップ、カフェレストラン、演劇の学校である「劇場創造アカデミー」、阿波おどりの練習など様々な活動で地域の賑わいを創出しています。2009年オープン。

NPO 法人劇場創造ネットワーク／座・高円寺 <https://za-koenji.jp/>
〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 2-1-2